|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 解答例 | | | 解説 | |
| １ | 技能アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン | ⑴　右図  ⑵　回数：3回，理由：火山灰の層が3つあるから  ⑶　あたたかく浅い海の底であったと考えられる  ⑷　示準化石：その地層の堆積した年代を推定できる化石  例：ビカリア  ⑸　浅くなった | １ | ⑵　火山灰をふくむ層は3つある。したがってこの地域での火山活動は，少なくとも3回はあったと考えられる。  ⑶　サンゴはあたたかくて浅い海にすむ。  ⑷　示準化石の例として，ビカリア（新生代）の他にサンヨウチュウ（三葉虫）（古生代），アンモナイト（中生代）などがある。  ⑸　の方がれきをふくむ砂岩よりもの大きさが小さく，粒の大きいものは海岸に近いところに，粒の小さいものはにする。そのことから，泥岩の層が堆積したころは沖合であったが，れきをふくむ砂岩の層が堆積したころは海岸に近いところであったと考えられる。 |
| ２ | 知識アイコン  知識アイコン | ⑴　れき岩：粒が2mm以上の大きさの岩石  砂岩：粒が1/16～2mmの大きさの岩石  泥岩：粒が1/16mm以下の大きさの岩石  ⑵　岩石：泥岩，理由：細かい粒は沖合まで運ばれるため | ２ | ⑵　粒の大きいものは海岸に近いところに，粒の小さいものは沖合に堆積する。 |